

## 令和2年度 第2回坂井市総合教育会議

日時：令和3年1月21日(木)午前9時00分～

場所：坂井市役所 205会議室

### 会 議 次 第

1 開 会

2 協 議

(1) 第二次坂井市教育振興基本計画について

(2) その他

3 閉 会

## 令和2年度第2回坂井市総合教育会議 会議録（概要）

日 時：令和3年1月21日（木）午前8時55分より10時20分まで

場 所：坂井市役所 205会議室

### 【会議日程】

#### 1 協 議

- (1) 第二次坂井市教育振興基本計画について
- (2) その他

### 【出席者】

坂本憲男市長、川元利夫教育長、宮崎美恵子教育長職務代理者、若松静榮委員、  
牧田靖夫委員、田中典夫委員

教育部	三上教育部長、小川次長（教育総務課長）、杉田次長（文化課長、 丸岡城国宝化推進室長（兼）、みくに龍翔館長（兼）） 山田次長（丸岡図書館長）、橋本教育審議監
学校教育課	小針課長
生涯学習スポーツ課	古川課長
事務局書記	井尻参事

### 【会議概要】

市 長 （あいさつ）

何かとお忙しい中、総合教育会議に出席いただき、お礼を申し上げます。新型コロナウイルス感染拡大に関して、先般、11都府県で緊急事態宣言が発出されるなど、予断を許さない状況となっている。福井県また本市においても新規感染者が確認されており、大変憂慮しているところである。今年度も残り三カ月を切ったが、子どもたちが心身共に健やかに成長し、3月には無事修了式を迎えられるよう、市長部局と教育委員会部局が一体となって取り組んでいきたいと考えているので、引き続き指導、支援をお願いする。

本日は、以前から協議いただいている「第二次坂井市教育振興基本計画」について、最終的な確認を頂きたいと思っている。教育振興基本計画は、この総合教育会議で定める教育大綱ともなっている。活発なご意見等をお聞かせ頂き、有意義な会議となるようお願いしたい。

市 長 第2回坂井市総合教育会議を開催する。  
第二次坂井市教育振興基本計画について、事務局の説明を求める。

各所管課長 （第二次坂井市教育振興基本計画について概要説明）

市 長 意見等はないか。

- 教育長 表紙の写真について、前回とは違うものを使用して欲しい。
- 教育総務課長 前回と違う表紙デザインとする予定である。
- 市 長 本文中に「不登校」という表記があるが、「不登校」は大体何パーセント位いるのか。
- 教育審議監 不登校とは、年間30日以上学校を欠席する子どもたちを対象としている。具体的な数字は申し上げられないが、昨年よりも若干減っていると聞いている。
- 市 長 SDGsについて、学校教育の中でも使っているのか。何年生位から学習するのか。
- 教育審議監 教員も子どもたちも、SDGsについてあまり意識していないのが現状で、今後もっと意識させたいと考えている。小学校3年生くらいからSDGsという言葉が出てくる。来年度から市企画情報課の協力を得て、各教室にSDGsを紹介するボードを設置したり、SDGsの17項目の一つ一つが書かれているタイルなどを用いて授業を行うなど、坂井市内全ての小中学校でSDGsを意識した教育が行われていく予定である。
- 若松委員 文化芸術活動の支援育成について、ハートピア春江とみくに未来ホールが音楽や演劇など、坂井市の文化の拠点となっていると記載されているが、坂井町のいねすホールや丸岡町のたかむく古城ホールについても、地域で行われる文化活動の拠点となっている。管轄が教育委員会ではないとのことで、この教育振興基本計画には記載されないのだと思うが、今後よろしくお願ひしたい。
- 文化課長 いねすホールは農業振興課、たかむく古城ホールはまちづくり推進課の所管となっている。芸術機会の提供という意味では、文化振興事業団が主催事業をする形での表記となっている。また、芸術活動の拠点としては、ハートピア春江、みくに未来ホールの他、いねすホールとたかむく古城ホールも含めた4館で読み取っていくという形でお願ひしたい。
- 市 長 (2) その他ということで、何かないか。
- 教育審議監 (大雪とコロナ関連の状況について報告)
- 市 長 質問等はないか。
- 宮崎委員 大雪による1月12日からの休校について、いつごろ保護者には連絡がま

わったのか。多くの保護者の方々が学校までの通学路の除雪の協力をして  
くれていたのに、その後休校の連絡が来たようなので。

教育審議監 前々日の1月10日（日）のお昼位に12日は休校するということを決定  
した。保護者には、1月10日（日）の夕方までにはお知らせしている。  
多くの保護者の方々が歩道除雪にご協力いただいたことは承知している。

宮崎委員 コロナ禍が長引くなか、親の仕事への影響等で困っている家庭もあると思  
う。学校で子どもの様子から気づきがあった場合には、相談窓口につなげて  
あげられるような対応を是非お願いしたい。

教育審議監 家庭の生活的困窮は非常に大きな切実な問題である。親御さんもどこに相  
談していいのかわからない場合がある。そんな場合、身近な先生に相談し  
たり、あるいは先生が家庭の状況に気付いた場合は、福祉部局等に繋げて  
いただくというようなことを学校に伝えていきたいと思う。

教育長 離職して収入がなくなったときの補助金制度はないのか。

市 長 福祉関係で相談窓口がある。まずは市の方に相談を。  
市では、子ども食堂などにも力を入れている。市としても、実態を把握し  
たいと思っている。コロナもこの先何年続くかわからない状況であるので、  
良い対応策があれば積極的に対応していくことが大事だと思っている。  
大人は我慢できても子どもまで影響しないようにしなければならない。  
平等に対応することが大切である。

市 長 他に何かあるか。

生涯学習スポーツ課長 （成人式の延期対応について説明）

市 長 これをもって本日の会議を閉会する。